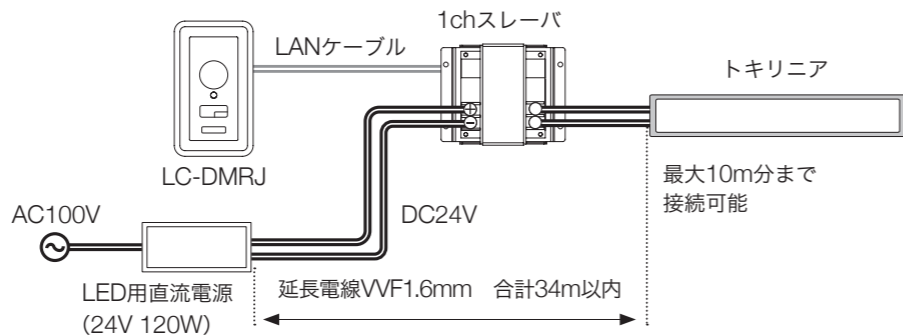


05 調光時の配線

使用する調光器によって、配線方法が異なります。調光器の取扱説明書もあわせてご確認のうえ、配線を行ってください。

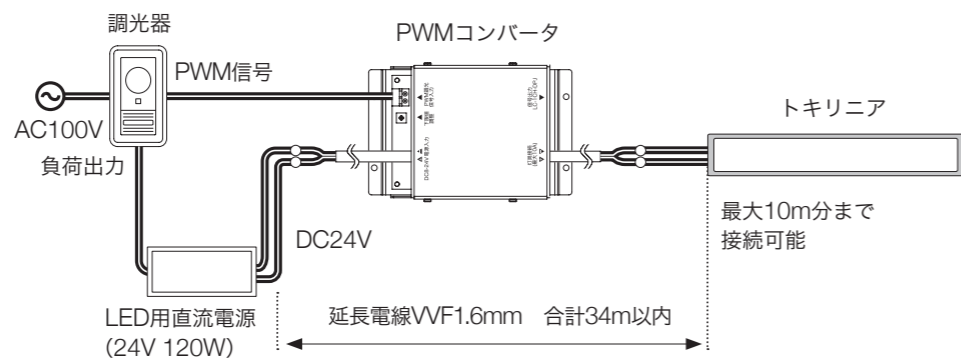
LED直流調光器 LC-DMRJ

- トキスター製のLED直流調光器LC-DMRJを使用することで、最適な調光点灯が可能です。
- 制御方式の関係上、LED用直流電源でのみ動作します。
- LED用直流電源への接続可能数を超える場合は、LED用直流電源および1chスレーバを増設することにより同期調光が可能です。電線を延長する場合には、VVF1.6mmを推奨します。右図の長さはVVF1.6mmでの数値です。



PWMコンバータの利用

- トキスター製LC-PWMまたは、市販の蛍光灯用調光器のPWMライトコントロール信号を変換し、使用することができます。詳細はお問い合わせください。
- LED用直流電源への接続可能数を超える場合は、LED用直流電源および1chスレーバを増設することにより同期調光が可能です。調光器にPWMコンバータを直接接続し、2台目以降は1chスレーバを接続してください。電線を延長する場合には、VVF1.6mmを推奨します。
- LED電源の電源入力は調光器の負荷出力に接続してください。詳しくは使用する調光器の取扱説明書をご確認ください。



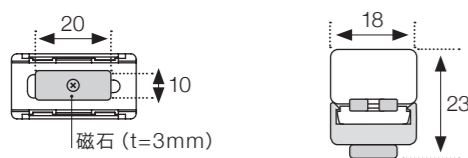
※延長距離は最大ユニット数の灯具を、推奨電線で延長する場合の電源から灯具までの目安の距離となります。(実際には電源の容量、電線の種類、LEDのユニット数(灯具の長さ)、によって延長できる距離は変わってきます。)

06 オプションパーツ

製品仕様 単位: mm

A. 磁石ブラケット

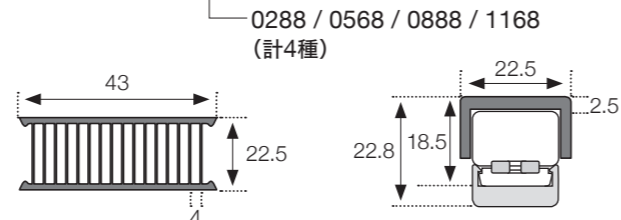
品番: LL-MGBKT2 (2個入)



ブラケットの寸法は、P1のビス止めブラケット詳細を参照

B. ニンジャルーバー

品番: LL-NLVR □□□□



取り付け方法は、別紙のニンジャルーバー説明書をご確認ください

2022.6.7

取扱説明書

TOKI LINEAR

トキリニア (面発光LED照明器具)

品番

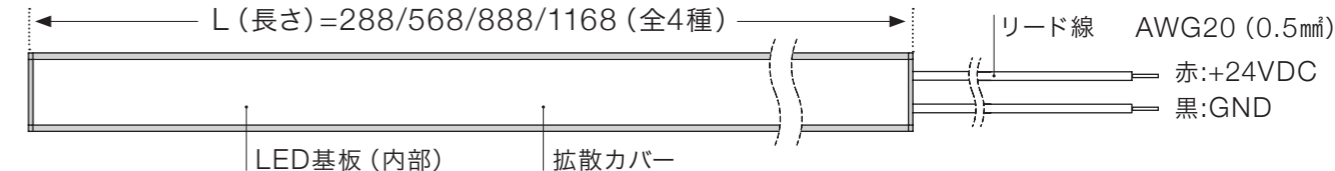
LL-□□K-L□□□□

光源色

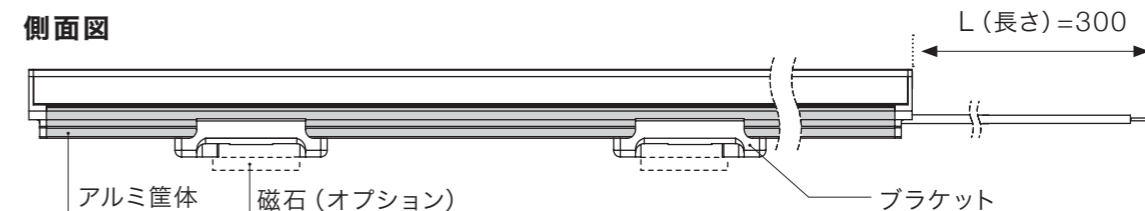
灯具長さ

製品仕様 単位: mm

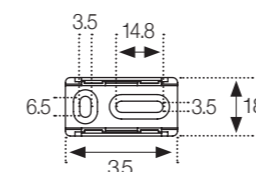
正面図 K(光源色) = 2500K/2700K/3000K/3500K/4000K



側面図

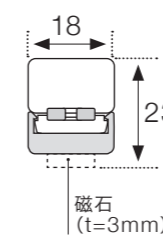


ビス止めブラケット詳細

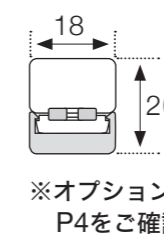


呼び径3mmの取付けビスをご用意ください。(頭部高さ3mmまで、頭部直径φ7mmまで、皿ねじ不可)

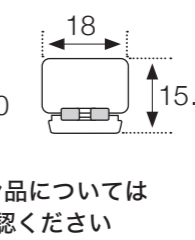
磁石ブラケット仕様 (オプション)



ビス止めブラケット標準付属仕様



ブラケット無し



※オプション品についてはP4をご確認ください

入力電圧	DC24V
消費電力	12 W/m
演色性	Ra 85(typ.)
光束値	650 lm/m (3000Kの場合)
使用環境	0-40°C (屋内用)

01 ご使用前にお読みください

- 本製品を安全にご利用いただくため、ご使用前に必ず本取扱説明書をお読みいただき、必ず保存してください。
- 出荷案内書の記載内容と商品の種類および数量が正しいことをご確認ください。
- 出荷時には慎重に梱包しておりますが、開封した時に万一製品が破損していた場合はすぐにお知らせください。
- 配線工事は、必ず工事店又は有資格者に依頼してください。(一般の方の電気工事は法律で禁止されています。)
- 分解、改造は行わないでください。製品保証対象外となります。
- LED製品には、LED素子の性能向上や素子製造時のばらつきにより、個々のLEDで発光色や明るさが異なる場合があります。
- 機器に高電圧がかかる絶縁測定器等は使用しないでください。故障の原因となります。
- 照射距離が近い時や照射面の状態によっては光ムラが気になる場合があります。予めご了承ください。
- 灯具の取り付けは、電気工事士の資格のある方が「電気設備に関する技術基準」、「内線規定」、および、本説明書にしたがってください。(取付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります)

02 安全にご使用いただくために

本灯具はDC24V専用灯具です。AC100Vなど定格を超えた電圧がかかると、灯具が破損します。発煙・発火の原因となります。配線には十分に注意してください。

本灯具は一般屋内用器具です。下記のような使用環境、条件下では使用しないでください。



注意

- 周囲温度が0°C～40°Cの範囲を超える場所
- 可燃性ガス、腐食性ガスなどの発生する場所（シーリング材を密閉空間で使用した場合、ガスが発生する場合があります。）
- 周囲湿度が15～85%RHの範囲を超える、あるいは結露が生じる場所
- 浴室など湿気の多い場所
- 粉塵が多い場所、振動が多い場所

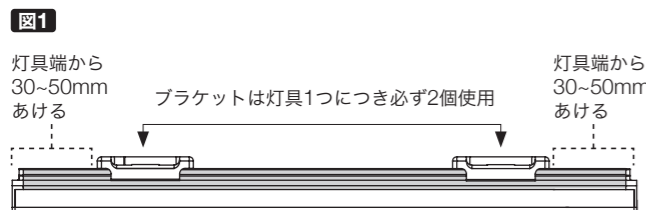
※使用環境に適合するか否かの判断が困難な場合は、弊社までお問い合わせください。

03 本灯具の取り付け

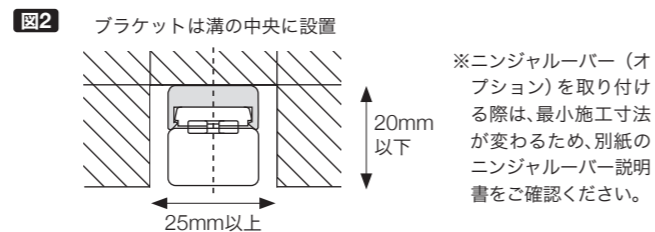
- ・本灯具を取り付け箇所へ設置する場合は、必ず水平にし、確実に固定されたことをご確認ください。
- ・付属のビス止めブラケットを用いて灯具を固定してください。ブラケットは灯具1つにつき、必ず2個使用してください。ブラケットは製品の端から30～50mmあけて固定してください。【図1】
- ・ブラケットは直線になるよう固定してください。ずれて固定すると変形やLEDの不点灯に繋がる可能性があります。
- ・溝を掘りその中に本灯具を埋め込む場合（棚下灯等）は、溝の幅は25mm以上としてください。この寸法より狭いところに設置するとブラケットから器具が外すのが困難となり、器具交換に支障が出ますのでご注意ください（オプション製品の磁石仕様のときは除く）。電線の配線スペースもご考慮ください。また、ブラケットは溝の中央に設置してください。中央からずれ

ると、本灯具をブラケットに設置できない可能性があります。また、溝の深さは20mm以下にしてください。この寸法より深いと、灯具の光の見え方にばらつきが発生する恐れがあります。【図2】

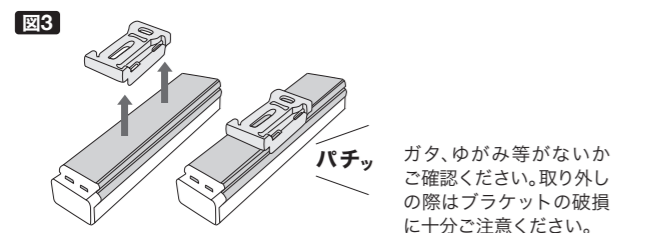
- ・ブラケット固定後、灯具をブラケットにパチッと音がするまで押し込み外れないことを確認してください。【図3】
- ・1000mm以上の製品は、片手持ちすると変形やLEDの不点灯に繋がる可能性があります。製品がたわまぬよう取り扱いにご注意ください。
- ・メンテナンスを考慮し、灯具設置箇所から100mm程度引き出せるようリード線に余裕を持たせて設置してください。
- ・灯具を突き合わせて使用する際は、灯具が熱で膨張した際に、リード線が挟まれないよう、5mm以上離して固定してください。【図4】



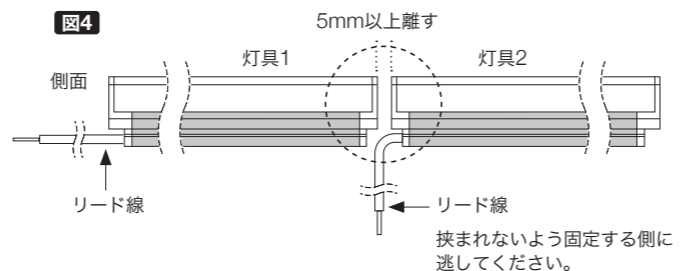
【図1】 灯具端から30～50mmあける
ブラケットは灯具1つにつき必ず2個使用
灯具端から30～50mmあける



【図2】 ブラケットは溝の中央に設置
20mm以下
25mm以上
※ニンジャルーバー（オプション）を取り付ける際は、最小施工寸法が変わるため、別紙のニンジャルーバー説明書をご確認ください。

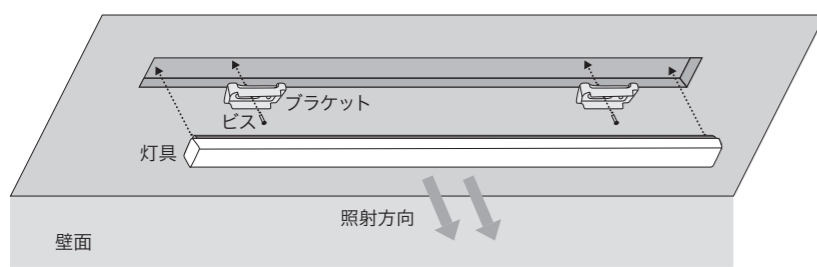


【図3】 パチッ
ガタ、ゆがみ等がないかご確認ください。取り外しの際はブラケットの破損に十分ご注意ください。



【図4】 5mm以上離す
挟まれないよう固定する側に逃してください。

灯具取り付け全体イメージ



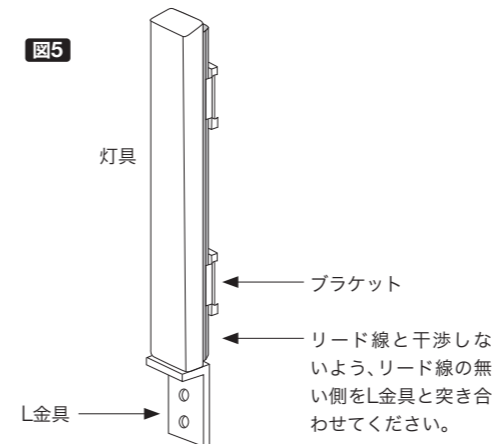
灯具取り付け手順

- 1 取り付け箇所が水平か確認
- 2 ビスを用いてブラケットを固定
磁石仕様（オプション）の場合は磁石で固定
- 3 固定されたブラケットへ灯具を装着

灯具を縦方向に設置する固定する場合

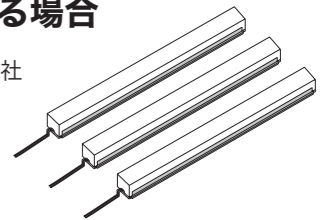
灯具を縦方向（垂直）に設置する場合は、灯具の最下部に適切なL金具等を使用し、灯具の滑り落ち対策を行ってください。【図5】

※製品を天井に取り付ける際は落下防止の対策を施してください。



複数の灯具を設置する場合

複数並べて設置する場合は弊社までお問い合わせください。



注意

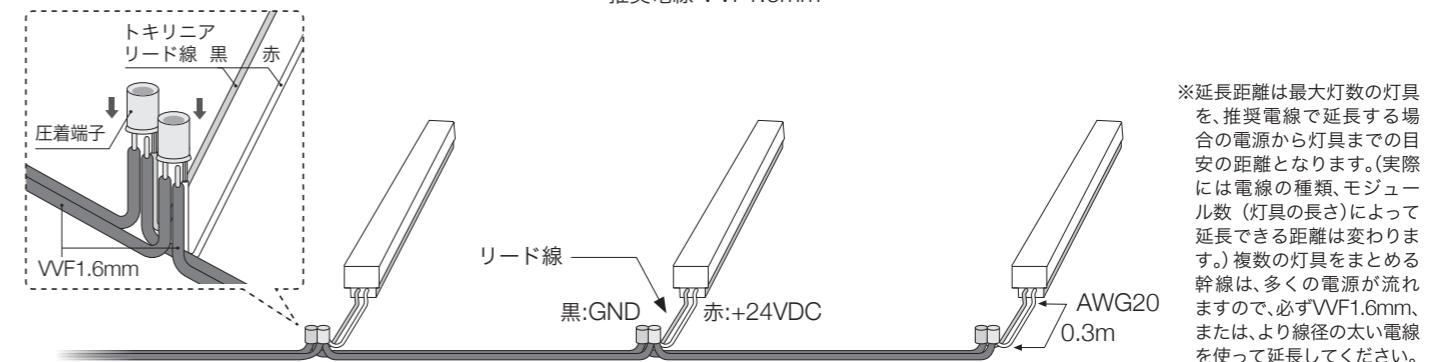
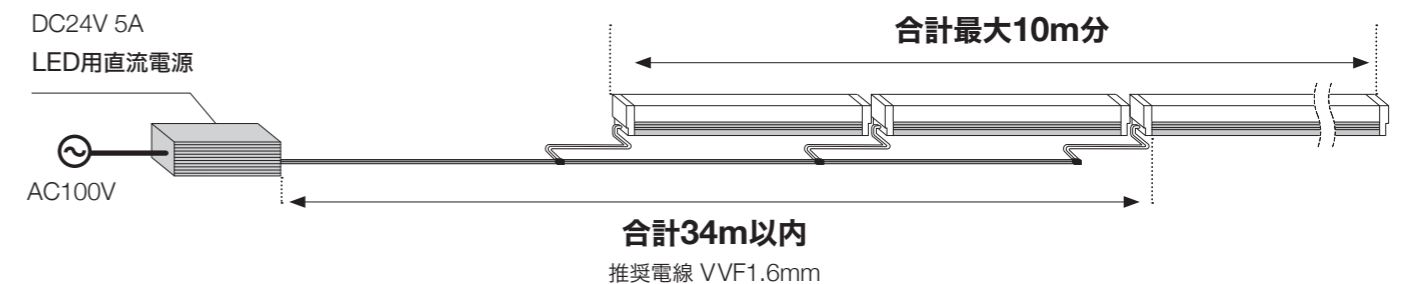
ブラケットへの取り付け、取り外しを何度も繰り返し行わないよう注意してください。ブラケット爪部分が破損する恐れがあります。

- 照射物までの距離が100mmより短いと被照射物の変色や変質の恐れがあります。
- 指定の取付方法に従わない施工は、製品の劣化などの原因となりますのでおやめください。
- 作業は電源を切った状態で行ってください。
- リード線を強く引っ張らないでください。LED不点灯の原因になります
- リード線は露出させないでください。

04 電源と配線

- ・トクリニアは定格DC24Vです。
- ・付属のリード線（電線0.3m付）をDC24V電源に接続すると、モジュールが点灯します。
- ・電源と灯具の距離が離れる場合、下記の推奨電線と合計延長長さを厳守してください。

- ・付属のリード線（電線0.3m）を利用して、LED用直流電源と確実に接続してください。
- ・全ての器具の長さの合計が最大10m分まで接続可能です。



※延長距離は最大灯数の灯具を、推奨電線で延長する場合の電源から灯具までの目安の距離となります。（実際には電線の種類、モジュール数（灯具の長さ）によって延長できる距離は変わります。）複数の灯具をまとめる幹線は、多くの電源が流れますので、必ずVVF1.6mm、または、より線径の太い電線を使って延長してください。



注意

- 指定の接続方法に従わない施工は、製品の劣化などの原因となりますのでおやめください。
- 作業は電源を切った状態で行ってください。
- 余分なリード線は束ねたり、配線を造営物に固定したりせずに適度な長さにカットしてご使用ください。
- 推奨電線以外の電線を使用する場合や、特殊な施工条件の場合は弊社までお問い合わせ下さい。
- 線径の細い電線や、過剰なリード線の延長は、電圧降下を引き起こすだけでなく、電線の過熱や保護装置の正常な動作を妨げる要因となります。